

# 令和3年度重点プロジェクト事業報告 外部資金等の受入増加に関する取組み

## ●事業概要：

近年、社会のニーズへの対応、教育・研究の高度化、国際競争の激化などにより、研究活動に付随する業務が増加している。また、競争的資金の増大に伴って、補助金等の申請業務や研究費の適正管理などの研究マネジメント業務に割かれる時間が増大し、研究者に過度な負担が生じている。

本プロジェクトは、研究者を支援する専門人材としてURA(University Research Administrator) (※)を配置することにより、研究者が研究に専念できる環境を構築し、研究活動の質的強化を図ることにより、外部資金等の獲得の増加に繋げるものである。

※URAとは、大学などの研究組織において研究者および事務職員とともに、研究資源の導入促進、研究活動の企画・マネジメント、研究成果の活用促進を行って、研究者の研究活動の活性化や研究開発マネジメントの強化を支える業務に従事する人材（一般社団法人リサーチ・アドミニストレーション協議会ウェブサイトより引用）

## ●本学URAの主な業務内容：

### 研究プロジェクト立上げ支援

1. 本学教員の研究力の分析
2. 教員との研究計画等に関する個別面談(7名)
3. 知財アドバイザー、研究支援係と教員との産学官連携に関する個別面談(8名)



教員との個別面談時の写真(左側:URA)

### 研究プロジェクト推進支援

1. 科研費申請支援
2. 競争的資金の公募情報案内
3. 過去に採択事例のある民間助成団体からの研究助成金情報提供



内容確認

連環

### 社会との連携強化

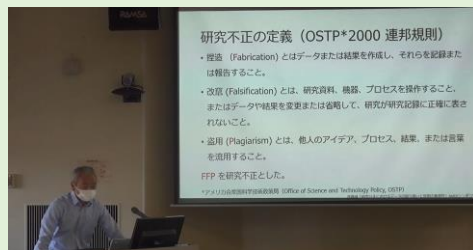
1. 「スポーツを科学する」と「RENKEI」の統合化に関連する企画・助言
2. 他機関との連携事業に関する助言
3. スポーツ・フィットネス・健康産業総合展「SPORTEC 2021」での研究成果の紹介



「SPORTEC 2021」(東京ビッグサイト)で研究成果を紹介している写真(左側:URA)

### その他(多面的研究支援)

1. 鹿児島大学URAセンター、産学連携部門、鹿児島TLO訪問・情報収集
2. リサーチ・アドミニストレーション人材新任研修受講による知識の修得
3. 大学院生向け「スポーツ科学ナレッジ・マネジメント演習」での研究不正関連講義



大学院生向けに研究不正関連の講義の写真

## ●外部資金の受入れ状況：

